

## 第4回理事会議事録

1. 日時 : 2012年9月28日(金)午後6時30分～8時40分
2. 場所 : 東京都新宿区四谷1-13 虎ノ門実業会館四谷ビル2F
3. 出席者:【出席13名】 細田博之、鳩山勝郎、山口知也、兼岩芳樹、神代高弘  
ロバート・ゲラー、齋藤陽子、島村京子、寺本直志、中谷忠義  
久富浩、平田眞、山田和彦  
【監事3名】 大泉紘一、成田秀則、水谷建  
【事務局2名】 大政事務局長、清水普及事業部長  
【オブザーバー1名】 宮内宏顧問弁護士  
(理事現在数:13名、定足数7名、本人出席13名)

### 4. 議事の経過及び結果

細田会長が遅れて出席のため、鳩山勝郎会長代行を議長に、議題を逐一審議した。

第1号議案 第3回理事会議事録案の承認について  
議事録案を承認した。

第2号議案 ブリッジクラブの承認について  
以下の公認クラブ新規開設申請について審議の上承認した。  
東戸塚ブリッジクラブ(クラス3、オープン)  
マネージャー/ディレクター:橋爪明  
開催日:毎月第2/4火曜日午前10時&午後1時  
第3水曜日午前10時～  
会場:スターラボ東戸塚教室(横浜市戸塚区信濃町551-4-102)

第3号議案 各委員会及び事業部報告

#### 1. 企画委員会

9月14日開催の企画委員会での審議内容について、以下の報告があった。

◎企画委員会の主要テーマについて、以下の7項目とすると説明があった。

- (1)長期計画、(2)普及事業部中期計画、(3)クラブ事業、(4)消費税問題、  
(5)公認料問題、(6)会費制度、(7)会報の扱い

◎普及事業部中期計画について

清水普及事業部長より3年先を見据えた中期計画を毎年策定し、最終的に10年後を見据えたものとする説明があった。

方針1:若手層(10代～30歳程度)への普及を最優先として費用を最適化する

方針 2：シニアはファン層として定着させる

実現方法としては

- (1) 遊びながら上達できる場、気軽にプレイできる場の提供（プレイヤーサロン、BBO と異なるゲームサイト運営、ゲーム端末ソフト）
- (2) インストラクターの育成と質の標準化（公認資格制度、マニュアル作成、講師用講習会）
- (3) 全く知らない人を対象にした受け皿や多様な入り口の用意（入門書の出版、普及対象ごとのテキスト、Web サイト見直し）
- (4) その他これらの実現のための見直し（助成制度の見直し、クラブ・センター事業の見直し）

入門書については事前に条件を提示し、その条件に合うものを推薦図書として初版の買い取りを行う。複数の入門書が出版された場合も、条件に合うものは推薦図書とする。

今回の理事会での承認を得た後 10 月中に中期計画ドラフトの作成を行い、12 月の理事会に計画書を提出する。

若手向けを最優先とする方向性について、以下の意見があった。

- ・入門書は大学授業の資料を利用してはどうか
- ・ゲームサイトに多額の費用をかけるのは現状では困難。BBO の利用を検討してはどうか
- ・夜間のブリッジをする環境が少ない。社会人向けに夜間のブリッジ環境を整備すべき：サロン形式で時間の制約なく楽しめるようにしたい
- ・独習書だけで覚えるには問題がある。：ネットで始めた人向けに独習書の形を考えている

方向性については承認し、今後入門書製作について具体的な計画を立て、改めて理事会で検討を行う事に決定した。

◎首都圏ブリッジセンター連絡会より提出された要望書について

要望書の内容は以下の 2 点。

1. 連盟主催のリジョナル競技会を首都圏のブリッジセンターの主権に移管すること
2. 電気代の値上げ、消費税率のアップが決定したことによるプレイヤーにできるだけ負担をかけず、センターの健全な運営・経営が維持できるように公認料若しくは公認料率の値下げの検討を依頼する

中谷競技会業務執行理事より、全部の連盟主催のリジョナルをセンター主権に移管した場合、約 500 万円の減収見込みとの説明があった。

競技会の質が下がる可能性があるとの指摘があった。これについては条件を満たしたセンターに対してのみ移管することで質の維持はできる

と説明があった。

検討の結果、センター側と交渉を進めることに決定した。

公認料見直しについては山田委員長より単に公認料を引き下げるかどうかを検討するのではなく、この機会に参加料の25%が公認料となる仕組みそのものについて検討を行うワーキンググループ設置の提案があった。

中谷理事より消費税率引き上げに伴う増加分をセンター側が負担することは困難であるため、公認料の減額を検討する必要があるのではないかと発言があった。

検討の結果、山田委員長提案のワーキンググループ設置を承認した。

以前より四谷ブリッジセンターより申し出のあった、2階および地下1階の虎ノ門実業会館との契約を四谷ブリッジセンターが結ぶように変更し、敷金も四谷ブリッジセンターが負担する提案があり、検討の結果、兼岩総務担当理事が交渉に当たることに決定した。

神代理事より事務局の効率化について中期計画に盛り込むことについて質問があり、今後総務担当理事が検討すると回答があった。

## 2. 九州支部

神代理事より前回理事会以降の経過報告があった。

- ・実行計画を立て、現地スタッフによる運営体制の確立、普及活動の効率的な実施、プラザ運営体制の構築、プラザ独立のための準備を実施していると報告があった。
- ・来年がプラザ賃貸契約の更改になるが、これまで同様の条件での契約ができるかを、勝部九州支部長を通して小山紘氏に確認を求める。
- ・プロジェクトの評価について監事による監査報告を行う提案があった。これについては監事の業務内容ではないため、今後第三者による総括を行うかどうか検討することに決定した。
- ・前田良徳氏の来年度の処遇については勝部九州支部長提出の計画書に添うものとする。

## 3. 競技委員会

寺本競技委員長よりシードポイントの変更について、次回理事会に最終案を提出し、2012年12月末のシードポイントから新しい計算方法で行うと報告があった。

競技委員会規則改正案が提出され、検討の結果これを承認した。

## 4. 代表選抜委員会

久富代表選抜委員長より2013年のAPBF選手権および世界選手権の報奨金の検討について提案があった。検討の結果、オープン、ウィメンズ、シ

ニアのいずれかのチームが APBF 選手権で優勝した場合の報奨金を 1 人あたり 15 万円とすること、世界選手権でオープン、ウィメンズが決勝ラウンドベスト 8、シニアが決勝ラウンドベスト 4 に入った場合の報奨金を 1 人あたり 15 万円とすることに決定した。

#### 5. ルール委員会

宮内ルール委員長より 9 月 20 日開催のルール委員会議事録について説明があった。

ルール委員会規則改正案が提出され、検討の結果これを承認した。

#### 6. 普及事業部

清水普及事業部長より、普及事業部の活動状況、福岡ブリッジ祭り来場者数、世界ユース選手権についての報告があった。

#### 7. 競技会事業部

事業部活動状況及びダイヤモンドライフマスター 2 名、ゴールドライフマスター 2 名、シルバーライフマスター 13 名、シニアライフマスター 50 名、ライフマスター 82 名の資格取得者の報告があった。

#### 8. 国際交流事業部

第 2 回ワールドマインドスポーツゲームズの結果とキャプテン報告及び第 7 回 APBF コンgress福岡大会の結果報告の提出があった。

中谷国際交流担当理事より、来年の NEC / Yeh Bros Cup 用のスタッフ用ポロシャツが到着したとの報告があった。

NEC 杯への参加問合せが数件届いているが、中谷、寺本、島村、久富、ゲラー理事で招待について検討したいと提案があり、これを承認した。

福岡での APBF 代表者会議について説明があり、来年度から APBF 選手権と APBF ユース選手権を切り離して開催することになり、本戦は香港で開催し、ユース選手権は今のところ中国の武漢で開催の予定との報告があった。ユースは日中対立が続く場合は状況により参加辞退もありうるとの発言があった。

山口 APBF コンgress福岡実行委員会委員長より、APBF コンgress福岡大会が無事終了したことに感謝の意を表する挨拶があった。

### 第 4 号議案 その他の議案

#### 1. 日本代表交通費助成について

現在の規則では交通費の助成については航空券のみとなっているが、空港から会場までの交通費の助成を加える提案があった。

検討の結果、今回は助成を行わず今後規則改正の際に検討を行うことに決定した。

2. 次回の理事会開催について

次回理事会は2012年10月26日(金)18時30分に開催する。

次々回理事会は2012年12月21日(金)に開催する。

当日配布書類：第3号議案「首都圏ブリッジセンター連絡会よりの要望書の対応についての打合せメモ」

「競技委員会規則改正案」

「2013年APBF選手権及び2013年世界選手権日本代表に対する報奨金について」

「ルール委員会議事録」「ルール委員会規則改正案」

「ユース報告」「第14回世界ユースチーム選手権報告」

「WMSG ウィメンズチームキャプテン報告」

平成24年9月28日(2012年)

公益社団法人日本コントラクトブリッジ連盟

第4回理事会

代表理事 鳩山 勝郎

監 事 大泉 紘一

監 事 成田 秀則

監 事 水谷 建